

歴史・文書講座 13:30~15:00

- 講座番号⑨「幕末大洲・新谷藩の村の記録を読む①」
日時:2月16日(日)
講師:安永 純子(当館学芸員)
- 講座番号⑩「幕末大洲・新谷藩の村の記録を読む②」
日時:3月23日(日)
講師:安永 純子(当館学芸員)

民俗講座 13:30~15:00

- 講座番号③ 企画展関連講座「道標から見た四国遍路」
日時:2月23日(日)
講師:今村 賢司(当館学芸員)
- 講座番号④ 企画展関連講座「明治維新と八十八ヶ所札所」
日時:3月8日(土)
講師:内田 九州男氏(愛媛大学名誉教授)
- 講座番号⑤ 企画展関連講座「邊路から遍礼・遍路へ」
日時:3月16日(日)
講師:小松 勝記氏(高知県立歴史民俗資料館調査員)

お問い合わせ:企画普及グループ・歴史文化講座係
TEL(0894)62-6222 / FAX(0894)62-6161

考古講座 13:30~15:00

- 講座番号③「発掘された伊予の井戸 一水をめぐるくらし」
日時:1月26日(日)
講師:亀井 英希(当館学芸員)
- 講座番号④「発掘今昔 一遺跡を調査するということ」
日時:3月15日(土)
講師:岡田 敏彦氏
(公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター調査課長)

体験講座 13:30~15:30

- 講座番号⑪「コップをつくろう ~サンドブラスト体験~」
日時:2月8日(土)
講師:川崎 亮氏(虹の森公園 森の国ガラス工房かざね)
参加費:1,500円 定員:40名 対象:小学生~一般

各講座の申込方法

希望する講座番号及び講座名とご住所・お名前・年齢・電話番号など必要事項を記入し、開講日の1週間前、体験講座は2週間前までにはがきなどでお申し込みください。
※定員に満たない場合は、申込締切後にも受け付けます。
応募者多数の場合は抽選を行い、応募者に結果をお知らせします。



歴史文化博物館 友の会会員募集

3月1日より平成26年度新規会員を募集します。
友の会は、愛媛の歴史や民俗について、学び親しむ人たちの集まりです。

会員特典

- 常設展と企画展を無料で観覧できます。
- 「会報」や「歴博だより」などをご自宅にお届けします。
- 友の会主催行事に参加できます。
- ①研修旅行(年1回) ②現地学習会(年2回)
- ③クラブ活動(民俗、土器ドキ、裂織、古文書)
- ④特別展解説会
- 季節体験イベントの材料費が無料もしくは割引となります。
- 博物館の刊行物が割安で購入できます。

入会方法

- 1.会費をご持参の上、歴史文化博物館に直接お申込みください。
- 2.郵便振替払込取扱票に、名前・住所・電話番号・会員の種類を記入の上、郵便局で会費をお振り込みください。

口座番号 01610-0-45873 愛媛県歴史文化博物館友の会

(ご入金を確認後、会員証をお送りいたします。)

年会費(4月~翌3月)

- 【小中学生会員】500円
- 【高校生会員】1,000円
- 【大人会員】3,000円
- 【家族会員】4,000円
- 【賛助会員】10,000円



【お問い合わせ】友の会事務局 電話(0894)-62-6222

ご利用案内

- 開館時間 9:00~17:30(入館は17:00まで)
- 休館日 月曜日(下記カレンダーをご参照ください)
- 観覧料

区分	一般		団体(2割引)	
	大人(高校生以上)	小・中学生	65歳以上	65歳未満
常設展 テーマ展	500円	無料	250円	200円

※企画展・特別展の観覧料はその都度定めます。
※団体は20名以上です。

Museum Calendar 2014.1-3 ■休館日

1月							2月							3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4					1									1
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8	2	3	4	5	6	7	8
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15	9	10	11	12	13	14	15
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22	16	17	18	19	20	21	22
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28		23/30	24/31	25	26	27	28	29

展示スケジュール 2014.1-3

2014 1	常設展 歴史と文化 えひめの 空と海 内海清美展	▶「新春イベント」平成26年1月2日(木)~1月5日(日)
2		企画展「四国遍路ぐるり今昔」 平成26年2月18日(火)~4月6日(日)
3		▶「おひなさまイベント」平成26年3月1日(土)・2日(日)

※都合により、行事や展示、日程などについては、変更・中止される場合がありますので、あらかじめご了承ください。



愛媛県歴史文化博物館
MUSEUM OF EHIME HISTORY and CULTURE

管理運営:指定管理者 イヨテツ ケータースービス株式会社
〒797-8511 愛媛県西予市宇和町卯之町 4-11-2 電話:0894-62-6222
【ホームページ】http://www.i-rekihaku.jp

●発行日 平成26年1月●日 ●編集/発行 愛媛県歴史文化博物館

愛媛県歴史文化博物館

No.76

歴博だより

Museum of EHIME History and Culture's News

平成 25 年度企画展

四国遍路
ぐるり今昔

平成 26 年 2.18(火)~4.6(日)

愛媛県歴史文化博物館では2月18日より企画展「四国遍路ぐるり今昔」を開催いたします。

今年は四国霊場開創1200年とされています。

本展は四国八十八ヶ所霊場の今と昔の姿を、四国遍路案内記、四国遍路絵図、札所境内図、古写真、絵画作品などから対比し、四国遍路

の移り変わりを紹介します。

会場では平成の四国八十八ヶ所の景観を細密な鳥瞰図に描いた小亀博氏による「四国霊場案内図」の原画を中心に、江戸時代の四国霊場の景観を描いた『四国霊場名勝記』と「四国遍路名所図會」、明治時代後期の四国遍路写真帖『四国霊場名勝記』などの絵画・写真資料と比較しながら、八十八ヶ所の今昔をぐるりと概観できます。

弘法大師 空海展

催し物開催期間：
平成26年1月11日(土)～6月8日(日)

展示のご案内

企画展「四国遍路ぐるり今昔」
平成26年2月18日(火)～
4月6日(日)



四国霊場四十五番
海岸山 岩屋寺
(小倉博士「四国霊
場案内図会」当館蔵)

特別展「弘法大師空海展」
空海ゆかりの国重要文化財などにより、
その生涯を紹介します。

平成26年4月26日(土)～
6月8日(日)

高野大師行状図画
(当館蔵)

常設展「密・空と海ー内海清美展」

※上記展示期間中の土曜、日曜を中心にオリジナルスタンプ作りなどを開催します。
※企画展、特別展の開催期間中、納経帳を提示されたお遍路さんは、観覧料が半額となります。

平成26年は四国霊場が開創して1200年になる年とされています。その記念として愛媛県歴史文化博物館では弘法大師空海や四国遍路に関する企画展や特別展、関連講座等様々な催し物を展開することとしております。

四国霊場開創 1200 年関連講座

会場：愛媛県歴史文化博物館 研修室 定員：80名

「空海の史料を読む(詩文編)ー三教指帰ー」

平成26年2月9日(日) 13:30～15:00

講師：大本 敬久(当館学芸員)

※期間中には書道パフォーマンス等の各種催し物も予定しております。

へんろ道ウォーク

テレビなどでおなじみのただまきひろふみ氏と
遍路に関係のある史跡をウォーキングで巡ります。

日 時：平成26年4月5日(土)

申込締切：3月22日(土)

定 員：30名

応募者多数の場合は抽選に
なります。

参加費：2,000円

(食事代、保険料を含む)

講 師：忠政 啓文氏

(厚生労働大臣認定 健康運動指導士)

場 所：岩屋寺遍路道(久万高原町)

※距離約5kmの山道を歩く中級者向けのコースになります。



忠政 啓文氏

お申込み・お問い合わせ **企画普及グループ**

TEL (0894) 62-6222 FAX (0894) 62-6161

民俗

四国順拝大繪圖

岳中から現れる釈迦如来を描いた「善通寺御影」と四国八ヶ所の由来が絵巻物風に記されています。

この絵図は宝暦13(1763)年に大坂で刊行された江戸時代中期の四国遍路絵図です。現存する四国遍路絵図の中で刊行年が記載された最古のもので、また、版面の線が細かく磨滅が少なく、表紙の文字が手書きであるため、「四国遍路繪圖」の初刷りではないかと注目されています。

四国の形は南を上、北を下、東を左、西を右という配置で、本州の中国地方から四国を眺めたように上下逆に描かれています。絵図を細かく見ると、四国八十八ヶ所の札所と遍路道が描かれ、城下、番所、国境、山坂峠、村里、名所、番外札所、港の名前、札所間の距離などが克明に記され、実用的なガイドマップとなっています。中央部には椅子に座る弘法大師と山



年代 宝暦13(1763)年刊
サイズ 60.5cm×95.0cm(広げた状態)
所蔵 個人蔵(当館寄託)



(専門学芸員 今村賢司)

※本資料は、企画展「四国遍路ぐるり今昔」に展示予定です。

考古

石城・竹城図

宇和島市吉田町の国道56号沿い、吉田湾に流れ込む立間川と河内川に挟まれた御殿山の山頂には、石城と呼ばれる戦国時代の山城跡があり、その背後の尾根沿いに竹城跡も残されています。両城ともに確かな史料には登場しませんが、戦国時代の武将土居清良の活躍を描いた軍記『清良記』には、清良の勢力が入ったたびたび合戦した舞台として描かれています。江戸時代前期に宇和島藩から分かれて成立した伊予吉田藩は、石城を背にする形で陣屋を築いており、かつて両城が近隣地域や吉田湾の支配にとって重要な城郭の一つであったことがみてとれます。

この絵図は、江戸時代後期、伊予吉田藩伊達家の関係者の意向により、石城跡と竹城跡を測量して制作したものです。山塊の形状や尾根筋を丁寧に描いており、山城の周囲には、「山神」「八幡」「国安御番所」など神社や番所の場所が記され、下部の余白部分に、石城の高さが五六間(約102m)であることや、竹城から医王寺や八幡宮までの距離などが記されています。



年代 文政2(1819)年
サイズ 80.6cm×71.8cm
所蔵 当館蔵

この絵図は、南予の山城の姿がうかがえる史料として、また、江戸時代後期における戦国時代への関心や、従来ほとんど知られていない伊予吉田藩の測量技術を示す史料として貴重です。

(専門学芸員 土居 聡朗)

おひなさまイベント

十二単着付け体験

3/2(日)
3/30(日)

本格的な十二単でおひなさまになっちゃおう♪

時間 10:00～12:00・13:00～15:00
対象 小中学生で身長130センチ以上の方

場所 エントランスホール
参加費 500円(写真代を含む)

※各日8名事前申込制 応募者多数の場合は抽選となります。
ご了承ください。申込はかきの不備は選考の対象外とさせていただきます。
※着付けに1人あたり30分かかります。※撮影自由、着付けにかかる準備物は不要です。



往復はがきに朱書きで「十二単着付け体験希望」と明記の上、希望日(3/2・3/30)・希望時間(午前・午後)・住所・氏名・年齢・身長・電話番号をそえて2月18日(火)必着でお申し込みください。ご不明な点はお問い合わせ下さい。

宛先 〒797-8511 愛媛県西予市宇和町卯之町4-11-2 愛媛県歴史文化博物館「十二単着付け体験」係

他にも春を彩る楽しいイベントが盛りたくさん!

れきはくのアシあと

開館19周年記念 イベントを終えて

平成25年11月10日(日)、開館19周年を迎えたいきはくでは、餅まき、れきはく市&マルシェ、呈茶会等、各種イベントを開催しました。あいにくの雨で、予定していた餅まきはお餅配りに変更になりましたが、配布場所の多目的ホールには長蛇の列ができるほど、賑わっていました。また今回で6回目になるれきはく市&マルシェでは、過去最多の店舗の参加があり、ステキな商品やグルメで多くのお客様に楽しんでいただきました。

この日のれきはくは、皆様の笑顔あふれる開館19周年にふさわしい素晴らしい一日となりました。多くのおみなさまのご来館ならびにご協力、誠にありがとうございました。

